

## 郊外型S・Cの影響で一部に 天神離れ

### ジーコム

市場調査、マーケティングなどを手掛ける(株)ジーコム(福岡市博多区古門戸町、村上隆英社長)は、8月、天神利用者の回遊行動を分析した実態調査の結果レポートをホームページに公開した。

調査方法は、福岡県在住18歳以上の自社モニター女性400人を対象に、インターネットで実施。「天神利用実態と来街者のプロフィール」、「来街目的と行動パターン」、「天神の現状評価と将来の期待」という3つの視点から調査したところ、「来街回数は天神までの所要時間に反比例し、足元商圏は小さい」、「来街目的は飲食・趣味読書・家具インテリア・エンターテイメントの4類型に分かれ、天神依存度が異なる」、「郊外型S・Cの乱立により、「一部に天神離れ現象が起きている」、「ファッ

ション基地として限界の兆しが見られる」などの結果が考察された。レポートは全40ページで、同社では社員派遣による同調査結果レポートの説明も実施している。